

市民パト・センだより

子どもたちを見守る地域の目「市民パトロール」あおぼずく

かつて私が、羽村町、現在の羽村市の中学校の教師として赴任してきた当時は、普段から学区内には地域の方々の存在があり、地域の子どもたちを自らの子どもや孫といった目で、時には厳しく、また、時には優しく見守っていただいていたと記憶しています。

今でも、地域の方々の根底に流れる「子どもたちを思う気持ち」には変わりがないと思っていますが、社会環境の変化に伴い、日中、地域で見かける大人は少なくなっており、また、子どもたちの生活環境もインターネットや携帯電話等の普及により、仲間との繋がりよりも個を大切にするといった、まさしくこの頃の「大人社会」の縮小版で目が届きにくい状況になっています。

時代の流れと言ってしまうかもしれませんが、これまで特に意識をしないでも地域で行われてきた子どもたちの安全確保や、見守り、声掛けといった行為が、今では意識して行わなければならない現実があります。

このため、教育委員会では、積極的に地域の方々に働きかけ、そのご協力を仰ぎ、子どもたちの見守りをお願いするとともに、いま一度、触れ合いを大切にし、安全・安心の核となる「地域の学校」として、地域社会に溶け込む学校づくりを推進しています。

「市民パトロール」におきましても、そういった意味で、市内の子どもたちの見守り、安全・安心に大きな貢献をしていただいております、特に最近は不審者などの事案も多くなっていることを考えると、青い回転灯を装備したパトロールカーで、市内をくまなく回り防犯パトロールをしていただいていることは、教育委員会としても、また、子どもたちやその保護者の皆様にとっても心強い味方であり、大変感謝しております。

今後も、この市民パトロールに携わる市民の皆様のお力により、市内の安全・安心が守られ、そして防犯の要としてより一層のご活躍をいただけることを期待しています。

羽村市教育長 角野 征大

「破れ窓の理論」ってなあ～に？

「破れ窓の理論」とは、アメリカのケリングと云う犯罪学者が提唱したもので「一枚の窓ガラスを割れたまま放置すると、それが拡大していずれ街全体が荒れて犯罪が増加してしまう」という心理学上からみた犯罪理論です。1994年以降、当時のニューヨーク市のジュリアーニ市長がこの理論を応用し、落書きなどの小さな犯罪も徹底して取り締まり、治安を劇的に回復させたことは有名です。

ゴミを拾う・落書きを消す・自転車を放置しない等、小さなことにも配慮し、環境を良くすれば犯罪は起こりにくくなります。また、環境を美しく保つことは生活にも安らぎを与えて一石二鳥で



感謝状をいただきました！！



平成 25 年 6 月 18 日に開催された「福生警察署管内防犯協会総会」会場において、当センターに対し警視庁生活安全部長及び東京都防犯協会連合会長の連名で、感謝状が授与されました。

これは、日頃の防犯パトロール活動が、安全で明るく住みよい街づくりに寄与したことが認められたものです。

このことは、会員・パトロール隊員はもとより、市民の方々のご支援、ご協力により得られた栄誉です。

これからも、羽村市の安全・安心のまちづくりのために、なお一層取り組んでまいりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

* 市民パトロールセンターに寄せられた情報

()内の数は、昨年同時期の件数

数

把握件数	16件(48件)	期 間	平成 25 年 4 月 1 日～同 25 年 9 月 30 日(6ヶ月間)
把握状況の形態	凶悪犯罪（放火・強盗・ひき逃げ等）	2	(0)
	窃盗（屋内外・空き巣・万引き他）	1	(4)
	性犯罪関係（露出・わいせつ行為他）	6	(31)
	不審行為（入会・声かけなど）	6	(7)
	ひったくり等（脅迫行為・粗暴犯など）	0	(1)
	振り込み詐欺等（知能犯関係ほか）	0	(0)
	その他（迷い人の手配など）	1	(1)
		合計	16件 (48件)

- ・把握した情報件数が昨年同時期に比べ非常に少なく気懸りであるが、今後も関係当局や市民の情報提供を期待し、特段の協力をお願いする努力を続けたい。
- ・情報による犯罪の分類形態としては、相変わらず子供たちに対する性犯罪に関わる「わいせつ行為（露出など）」が多く、不審者による卑猥な声かけ、徘徊が日常的に行われていることに今後も注意と厳重な警戒が必要である。

* 羽村市内の犯罪発生状況

(資料提供：福生警察署)

	凶悪犯	粗暴犯	侵入盗犯	非侵入盗犯	知能犯	風俗犯	その他	計
平成 25 年 1 月～9 月	4	20	23	440	10	1	70	568
平成 24 年 1 月～9 月	3	17	24	328	6	2	99	479
1～9 月比較増減	+1	+3	-1	+112	+4	-1	-29	+89

*凶悪犯＝殺人、強盗など *粗暴犯＝暴行、傷害など *侵入盗犯＝空き巣、忍び込みなど

*非侵入盗犯＝ひったくり、自動車盗、オートバイ盗、車上ねらいなど *風俗犯＝風営法違反ほか

*知能犯＝悪知恵を使った犯罪、振り込み詐欺など *その他＝子どもたちを狙った犯罪、わいせつ行為など



子どもたちのパトロール体験

去る 8 月 5～9 日、羽村市社会福祉協議会主催「夏！体験ボランティア」で、子どもたちが当センターにボランティア応援に来ました。センターの説明を聞いた後、初めてのパトロール体験をしました。パトロール隊員から昔の羽村の様子などを興味津々に聞いていました。2 時間の体験でしたが隊員との交流が出来「来年も参加する！」と笑顔で帰る子どもたちの姿が印象的でした。



来年も実施する予定です。ぜひご参加ください！！

今年も産業祭に出店します！

ぜひお立ち寄り
ください！

11月2日（土）・3日（日）に富士見公園で開催される産業祭に出店します。

当日は、青色回転灯装備パトロール車（略称「青パト」）の展示や交通安全クイズを行いますので、産業祭にお越しの節は、「市民パトロールセンターはむら」のブースにぜひお立ち寄りください。

青パトの体験乗車やパトロール隊員の服装での記念撮影ができます。

☆クイズに答えるとチョットだけ景品がもらえるよ☆



☆ 市民パトロールあおばずく隊員から一言 ☆

羽村市に引っ越してきて2年半、青パトボランティアを始めて一年経ちました。

羽村市の道も活動の仕方もまだ不慣れな者ですが、先輩方にいろいろと教えていただき感謝しております。

小さな子供が2人おりますので、昨今の、特に青少年が被害に遭う事件・事故のニュースを見聞きする時、他人事とは思えません。

青パトのボランティアを通じて、微力ながら犯罪抑止に貢献できればと思っています。自分のできる限り、細々と続けさせていただきたいと願っています。

井原 安祐 隊員



青パト隊に参加して約1年が経ちました。初めは、戸惑いと緊張で道を覚えるのが精一杯でしたが、回数を重ねるうちに気配り・目配り・放置自転車やバイクの確認、そして、行きかう人達への声掛けや笑顔で手も振れるようになり、子供達も笑顔で手を振ってくれます。

この一瞬の平和こそが安全・安心の街の姿と思います。

しっかり温かく守ってやるのが青パトの役目だと強く意識し、一つでも犯罪がなくせたらと願いながら青パトで細い裏道を見回り、安全と安心を配って走っています。

羽村は、豊かな水そして沢山の公園と緑がある素晴らしい街です。

ルール・マナーをしっかり守り、市民に感謝される青パト隊の一員でありたいと努めております。

矢島 時子 隊員

ひったくり被害に遭わないために

犯罪に遭わないために、次の事を注意しましょう！！

- ☆ ハンドバッグ等は建物側にしっかりと持ちましょう。
- ☆ 自転車のかごにひったくり防止ネット・カバーを使用しましょう。
- ☆ バイクの音がしたら振り向きましょう。
- ☆ 裏通り・人通りの少ない道は要注意です。
- ☆ 歩きながらの携帯電話でのメールや通話は注意散漫になりやすいので控えましょう。



正会員・賛助会員募集

私たちは、羽村市の皆さまの安全・安心の街づくりのため「市民パトロールセンター」を拠点とし、防犯活動をしています。

この活動を更に充実・強化し、警察・消防署・市役所などの官公庁、そして羽村市内の各団体との一層綿密な連携により、市民ボランティアによる自立した民間の組織団体として、今後も様々な活動を展開していきます。

会費は、この活動をより充実したものとするための運営資金に充てさせていただきます。ご連絡いただければ、説明に伺いますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

区 分		入会金 (初年度のみ)	会 費(毎年度)
正 会 員	個 人	3,000 円	5,000 円
	団 体	5,000 円	10,000 円
賛助会員	個 人	0 円	1 口(1,000 円)以上
	団 体	0 円	1 口(1,000 円)以上

問合せ・申し込み

小作センター 555-8101
羽村センター 555-8586

みなさまのご協力をお願いいたします。

新賛助会員を紹介します

(平成 25 年 6 月 1 日～9 月末日)



石川靖二・石田豆腐店・男と女の絆・弦間経・(有)国際交流センター
志村洋忠税理士事務所・尋木正紀・(有)鳥市商店・馬場國雄・やきとり すえみ
(敬称略・五十音順)

ご支援いただきありがとうございました。

お詫び 第 8 号の正会員・賛助会員名の紹介に誤りがありました。ここに訂正しお詫びいたします。
申し訳ございませんでした。 誤) 柘屋商店 正) 榎屋商店

ホームページはこちら ↓

<http://patosenhamura.web.fc2.com>

または

「パトロールセンターはむら」で

検索してみてください!



編集後記

「俺だよ、オレ... 交通事故を起こして警察署に来ている...」とよくありそうな振り込め詐欺の電話が他県に住む義母のところにかかってきました。

用心していた母でしたが、息子の名前を名乗り、そして嫁の私の名前まで言ってきたので、これは一大事!! と慌てて私の携帯に電話をかけてきました。

確認の電話を私にしてきてくれたおかげで引っかけりませんでした。名前まで正確に言われるとは...

巧みな手を使ってきますね。日頃から両親との連絡をこまめにとる大切さを改めて実感しました。

とにかく、慌てずに誰かに相談することが大切です。皆さまもお気を付けてください。(みず)

* パトロール隊員を募集 *

青色回転灯パトロール車や徒歩により、市内を 2 時間程度 巡回してくださるパトロールボランティアを、随時募集しています。

お気軽にセンターまでお問い合わせください。

新しい隊員の紹介 (2013 年 6 月～10 月末現在)

弦 間 経 さん

発行 平成 25 年 (2013 年) 11 月 1 日

編集 NPO 法人 市民パトロールセンターはむら

羽村市小作台 1-16-1 TEL・FAX 5 5 5 - 8 1 0 1

E-mail アドレス: patosen-hamura@tokyo.email.ne.jp